

# 子ども一人ひとりに寄り添う 取り組み

山梨県では、全ての子どもが自分らしく学び、成長できる環境づくりを進めています。少数教育の推進や不登校支援、子どもの居場所づくりなど多様なニーズに寄り添う施策を展開しています。

■問い合わせ先  
(少数教育の推進)  
義務教育課 TEL 055-223-1755  
(不登校支援)  
特別支援教育・児童生徒支援課  
TEL 055-223-1789  
(子どもの居場所づくり)  
こども福祉課 TEL 055-223-1459

## 少人数教育の推進

県は、子どもたち一人ひとりに向き合ったきめ細かな質の高い教育を提供することを目的とし、国の基準である35人学級を大きく上回る「25人学級」を、全国に先駆けて公立小学校に導入しています。令和3年度に小学校1年生に導入し、その後学年進行に伴い、令和8年度には小学校6年生まで拡大しました。

25人学級の導入により、子どもたち一人ひとりに丁寧な指導が行えるようになり、自己肯定感の向上や、最後まで粘り強く課題に取り組む姿勢につながっています。

また、教員の業務量が削減されていることから、学校現場だけでなく、保護者や地域の方々からも高く評価されています。

一方で、25人学級導入の影響が及ばない市町村に対しては、地域の強みを活かした特色ある教育活動に補助金を出すことで教育の充実を図っています。



25人学級が導入された小学校1年生の授業

## 不登校支援

出生率の低下により、子どもの数は減り続けていますが、不登校児童生徒の数は増え続けています。そこで、県は「誰ひとり取り残さない」教育を実現するため、取り組みの充実を図っています。

令和7年度からは、フリースクールの利用料を補助する取り組みを始めました。また、いじめや暴力行為といった学校だけでは解決が難しい場合に、家庭と医療機関や福祉機関をつなぐスクールソーシャルワーカーの増員にも取り組んでいます。

**やまなし子供SOSダイヤル**  
24時間子供SOSダイヤル 相談支援センター

**0120-0-78310**  
24時間 365日・通話料無料

いじめや不登校、発達のこと、ヤングケアラーの相談等  
あなたの悩み、一緒に考えます

主な相談窓口

- 子供の発達相談ダイヤル 055-267-8235 (平日9:00~17:00)
- こころの健康相談ダイヤル 0570-064-556 (相談時間 平日12時~13時45分)
- 山梨いのちの電話 055-221-4343 (火~土 16:00~22:00)
- ヤングテレフォン 0120-31-7867 (火~土 9:30~17:00 ※相談料あり)
- 地域相談支援センターダイヤル 0120-189-7830 (全県365日)
- チャイルドライン 0120-99-7777 (24時間・16歳以下専用)
- よりそいホットライン 0120-279-338 (全県365日)

不登校などで悩んだ際の相談窓口

## 子どもの居場所づくり

県では、子どもが安心して過ごせる居場所を確保するため、モデル事業として中高生向けの居場所「放課後cafélab(カフェラボ)」を昭和町に開設しました。学習スペースのほか、Wi-Fiを完備し、スマートフォンによる動画撮影コーナーを設けるなど、自由に過ごせる場としました。県内の中高生は無料で利用でき、運営委託団体や大学生ボランティアが常駐して子どもたちの交流を支援しました。

今後は、県内全域で子どもの居場所づくりを推進していきます。



開設初日のキックオフイベントでは「放課後カフェラボ」のロゴを制作

# ケアラー支援

■問い合わせ先 働く人・働き方支援課 TEL 055-223-1561

団塊の世代全てが75歳以上の後期高齢者となり、2040年には団塊ジュニア世代が65歳以上になる超高齢社会が加速し、介護を必要とする人の割合や介護する家族などケアラーの負担も増大することが想定されています。

## 「介護離職ゼロ社会」の実現に向けて

県は、県民誰もがケアラーになりうるという前提に立ち、介護で自分のキャリアやライフプランを諦めてしまうことのない「介護離職ゼロ社会」の実現に向けて、ケアラーへの支援や対策に全庁で取り組むため、令和6年7月にケアラー支援推進本部を立ち上げ、令和7年5月には「山梨県ケアラー支援推進パッケージ(フェーズ1)」を策定しました。

令和7年4月には、支援情報を一元的に掲載し、AIも活用した「やまなしケアラー支援ポータルサイト」の開設、令和7年9月には、ケアラーやひきこもりなど困難な状況にある方に支援を届けていくため、Podcast番組「やまなし♡つながる時間〜気づき、つながり、支え合う〜」をスタートしました。

今後も、ケアラー支援に向けたあらゆる取り組みを推進していきます。

## ケアラーはこんな人たちです



ここからさらに不調のある人への「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」など、ケアに必要な家族や近親者・友人・知人などを無償でケアする人たちのことです。



ポータルサイトはこちら



ポッドキャストの視聴は、radio.co アプリをスマートフォンにインストールしてください。  
「やまなし♡つながる時間」で検索、radio.coの他にAu/Dee/Spotify/Apple Podcasts/Amazon Musicでも配信

# スリーアップの好循環

■問い合わせ先 産業人材課 TEL 055-223-1566

山梨県は、県民一人ひとりが豊かさを実感できる社会を目指しています。そのため、従業員1人のスキルアップによって生産性を高め、企業の収益がアップすることで、従業員の賃金アップにつなげる「スリーアップ」の好循環を目標としています。

## 豊かさ共創スリーアップ実践企業認証制度

令和7年度から、企業の「スキルアップ・収益アップ・賃金アップ」を推進するスリーアップ実践企業認証制度を実施しています。スリーアップの取り組み実践状況に応じて、プレミアム認証とアドバンス認証の2つの区分で認証します。認証された企業には、低金利の制度融資を受けられるなどのメリットがあります。



## やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ(CUU)

「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ(CUU)」は、県内で働く方、求職中の方のリスキリングの拠点として、スリーアップのうちの「従業員のスキルアップ」を担います。

CUUでは、企業にとって必要なスキルや、受講生の経歴・キャリアプランを踏まえたスキルの向上につながる実践的な教育を提供し、学んだ知識やスキルが職場で活用できるようサポートします。



CUUの講座に多くの企業から従業員が参加した(左・右)